

医療相談アプリ LEBER

医療相談の使い方&活用事例

100万DL
突破！



LEBERの医療相談って？

24時間365日、医師が心や体のお悩みにお答えします。

チャットで相談

チャットボットがあなたの症状を丁寧にうかがいます。



医師からの回答

最短3分で医師から適切なアドバイスが届きます。



解決策

医師が症状にあった市販薬や診療科を紹介します。



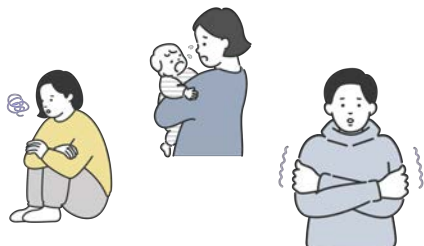
マップ機能

全国の医療機関やドラッグストアをマップで表示します。

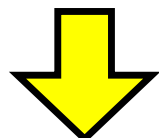


どんなことが相談できるの？

体の不調や怪我、お悩み
お子さま、赤ちゃんのご相談も可能
心のお悩み
産後うつ etc...



詳しいアプリの機能は
こちらから



便利な機能が充実

家族5人まで利用できる
24時間365日 いつでも医師に相談
何回でも相談可能



こんなことも
相談できるんだ！

リーバーの医療相談事例



病院が閉まっている時間帯に、子どもが発熱した。

救急で病院に行くべきだろうか、自宅で対処できることはあるのかな…。

たまにある胸の痛み。病院に受診するほどではないけどちょっと気になる。

病気や怪我だけではなく

生活の中で気になった、こころや身体の悩みまで。

リーバーに寄せられたさまざまな医療相談の事例をピックアップしてご紹介します。

1. 子どもの発熱

年末年始に5歳の子どもが発熱してしまった。子ども用の風邪薬もなく、かかりつけの病院も閉まっていたので、リーバーで相談することに。

相談している
10月14日 19:29

牧本 先生
内科、感染症科、小児科

上気道炎（かぜ・感冒）、インフルエンザ、コロナの可能性があります。
内服は必要です。

医師のコメント

相談いただきありがとうございます。
症状から一般的には上気道炎（かぜ・感冒）、インフルエンザ、コロナの可能性があります。以下に一般的なアドバイスを行います。
1. 水分補給：お子さんが十分な水分を摂取していないとのことなので、まずは小さな一口でもいいので、こまめに水分補給をすることが重要です。解熱剤を使用する場合も、脱水状態を避けるために水分補給は必要です。

- 解熱剤：市販の子供用の解熱剤を使用することが考えられます。しかし、具体的な製品名を推奨することはできません。薬剤やドラッグストアで、薬剤師に相談してみてください。
 - 受診する診療科：一般的には、風邪の症状であれば小児科を受診することが多いです。しかし、重症の場合や他の症状がある場合は、救急医療の専門家に相談することをお勧めします。
 - 安静：病気の回復には十分な休息が必要です。お子さんには、安静にするように伝えてください。
 - 医療機関への連絡：症状が悪化した場合や、新たな症状が出た場合、または症状が改善しない場合は、すぐに医療機関に連絡してください。
- 最後に、お子さんの具体的な状況に応じて変わることがあります。最善の行動は、医療専門家に相談することです。
私が推奨するドラッグストアで購入できるお薬は【対象2歳以上】カロナール葛根湯顆粒【測量処方】、【対象5歳以上】こどもリングルセットです。市販薬については、薬局薬剤師に相談するのもありだと思います。

Answer

Comment

相談履歴詳細

おすすめの診療科
牧本 先生 がおすすめの診療科

小児科
お近くの医療機関を探します

おすすめの市販薬
牧本 先生 がおすすめのドラッグストアで購入できる市販薬

※あくまでも一例です。医師が病状・治療を推奨するものではありません。実際の服用に関しては薬剤師等に相談の上ご自身の身体で判断してください。

【対象2歳以上】カロナール葛根湯顆粒【測量処方】
第一三共ヘルスケア
第二製薬

薬局やネットで購入できます→

【対象5歳以上】こどもリングルセット
佐藤製薬
第二製薬

薬局やネットで購入できます→

年末年始で
かかりつけの病院も
閉まっていた不安でしたが

細かくアドバイスを
貰えて安心しました！

ドラッグストアで
子ども用の市販薬を購入し
様子をみたところ
症状も落ち着きました



2. こころの相談(うつ)

リーバーの医療相談では、こころの相談をすることも出来ます。

学校を休みがちである
10月14日 19:29

岡村 数子

お話からだけでは病名を診断するのは難しいのですが、(実際の診療でも1度の診療で診断が必ずしもつくとは限りませんが)、死にたい気持ちがあるなどは、うつ病の可能性もありますし、適応障害などもあるかもしれません。

の疑いがあります

アフターチェック

相談後の対応をログとして残しましょう

医師のコメント

相談いただきありがとうございます。
症状から一般的にはお話からだけでは病名を診断するのは難しいのですが、(実際の診療でも1度の診療で診断が必ずしもつくとは限りませんが)、死にたい気持ちがあるなどは、うつ病の可能性もありますし、適応障害などもあるかもしれません。の疑いがあります。もし本人の了解があれば、この手紙を医師に見せてみてはどうでしょうか。それでまた相談されれば、たとえ診療時の状態とそうでない朝の状態を理解していただければいいかもしれません。また何かあればご質問ください。なかなか難しい状態で、ご本人もご両親も苦しまれていることだと思います。診療は結局1回だけ受信されたのみでしょうか。できれば引き続き診療治療も受けたいと思います。最初は本人もなかなか症状を伝えることが難しいと思いますが、受診、診療を重ねていけば、その辺も色々と話せるようになることもあるかもしれません。カウンセリングなども受けてみるといいかもしれませんね。
お大事になさってください。

3. こころの相談(産後うつ)

産後うつ
の疑いがあります

医師のコメント

相談いただきありがとうございます。
症状から一般的には産後うつの疑いがあります。症状が続くようであればクリニックの受診をおすすめします。
産後うつという症状があり、出産後に母親が抱える心の病の一つとして知られています。産後にホルモンのバランスの急激な変化や育児ストレスなどによって、気分が落ち込みや不安感、イライラなどが続く場合があります。ですので、今回のような症状は普通のことです。
しかし、このまま放置してしまうと、育児ストレスによりより深刻な症状に発展する可能性があります。早めに専門の医師に相談することが重要です。
治療は、薬物療法と心理療法がありますが、どちらも専門医師の指導のもとで行うことが必要です。また、周囲の理解・支援も重要です。症状が始まるまで、パートナーや身近な人に育児のサポートを依頼するなど工夫することも大切です。
気持ちの落ち込みは時間の経過で治ることもありますが、産後うつなど精神疾患の場合には専門的な治療を受けたいと仰りたくなります。治療を受けることが若者男女問わず全く問題ありません。どうか専門の医師に相談するようお掛けください。
お大事になさってください。

おすすめの診療科
牧本 先生 がおすすめの診療科

心療内科、産婦人科
お近くの医療機関を探します

医師を評価する

他の医師に相談する

※当サービスは医療相談であり、診断を伝えるものではありません。医師の回答に関してはあくまでもアドバイスとしてセルフメディケーションの一助としてください。